



甲辰年旦

あつと〜は〜〜〜初日の玉
初日の物うはうと年よけ物
睡と目笑ふと斗りこころをり
静ころらや乳の摩の世よ句ふ
六味をゆくとあつと斗り初物
手裡や世の法のうらもり安き
お節子成しけら〜松子〜節り
とろろや庭す〜〜〜
あまや何れも代を祝ひ物
おもむ〜あつと祝く睡月の初
海玉ゆき〜あつと廻りあま
あまや肉も幸ひゆり方
えりや指して控てね花のさ
あつと手ゆき〜初日
あつとゆき〜初日

素馨
閑和
素雪女
素藤
素英
素枝女
素翠
竹韻
素善
素水
素粉
素圓
梅香女
素釣
一病
素人

予も素解を迎へて
更〜〜あつと

其雪女
素蘭



素馨
天城

